

科目区分：人間科学科目

授業科目名	生体の機能（薬を考える：進化する薬）					学期	曜日	校時
英語名	Functional Physiology(Drugs in progress)							
担当 教官名	小林信之 伊藤 潔 村田 興	単位数	2単位	必修 選択	選 択	前期	火曜日	校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
<p>今日医療を取り巻く環境は急速に変化しているが、私達が日常何気なく使っている薬も大きく変わろうとしています。本授業では薬とはいったい何なのかを考え、これからの薬がどのようなものになっていくのかを分かりやすく解説していく。</p>								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
特に指定しない。必要に応じてプリントを配付する。								
対象学生	成績評価の方法				教官研究室			
全学部	出席点とレポート							
授 業 計 画								
<p>総論（小林信之） 生命と薬（小林信之） 1．生命の誕生 2．遺伝子がすべてを決める？ 3．薬の概念が変わってきた 4．ゲノム創薬/テイラーメイド医療</p> <p>構造から薬を考える（伊藤 潔） 1．プロテオーム、 オーム 2．生体高分子の形を見てみよう（入門編） 3．まずは敵をすることから。蛋白質の構造を原子レベルで見してみる 4．標的がわかれば新薬は作れるのか？</p> <p>薬と免疫（村田 興） 1．体をまもるしくみ：免疫とは？ 2．外的から体を守る巧妙なシステム：T細胞とB細胞 3．免疫と病気：アレルギー、ガン、エイズ 4．免疫をコントロールする：薬の役割</p>								